
闘争委員長の決意

沖縄労働金庫労働組合
闘争委員長 仲宗根 孝

沖縄労金は、2009 春季生活闘争を最後に 4 年間もの間、諸般の事情で春季生活闘争を闘うことができませんでした。全国の仲間にも多大なご心配とご迷惑をお掛けしましたが、今回の 2014 春季生活闘争は、この間の私たちの想いの丈をぶつける春季生活闘争にしたいと思います。

具体的な要求として、主に嘱託・臨時職員に関する内容としており、①無期雇用への転換、②基本賃金の改善、③退職金制度の確立、④諸休暇の有給化・制度化を掲げたところ です。

沖縄労金においては、正職員と同様の業務を担っている嘱託・臨時職員も多く、労働金庫事業をともに進めている大きな存在であり、大切な仲間達です。格差是正と公正処遇をさらに進める観点から、これらの要求については、ぜひ、勝ち取っていく決意です。

沖縄労金労組は、全労金の旗のもとに結集する全国 14 単組の全国の仲間とともに、全力で頑張ります！共に頑張りましょう！